


就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	清風会福山工場
住 所	福山市山手町5丁目26番51号
電話番号	084-949-24645

事業所番号	3411502036
管理者名	小野 篤宏
対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 福山市山手町5丁目26番51号</p> <p>実施日程 令和4年度</p> <p>実施した生産活動の概要 ホテルリネンサプライ業</p> <p>利用者数 等 30名</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真</p>  <p>活動内容の追加コメント</p> <p>平成25年事業開始時よりホテル等のリネン品（シーツ、包布、枕カバー、タオル、パジャマ、ナフキン、クロス等）の洗濯、仕上げの活動を中心に(株)広島リネンサプライと事業提携を行い、福山市と尾道市を中心としたホテル等の取引先へリネン品の供給を行っている。</p> <p>常に営業、集配等と連携強化を図り、協力体制を維持し活動していく中で利用者へ安定した就労が提供できる施設を目指している。</p>
<p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい 地域企業と連携を図り就労の確保</p> <p>地域にとってのメリット 地域雇用</p> <p>対象者にとってのメリット 安定した生産活動による収益の維持</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果 連携による就労確保と利益維持</p> <p>得られた成果 安定した生産活動と収益の維持</p> <p>課題点 高付価値商品生産の技術提供の連携課題 (クリーニング技術)</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>いつもお世話になります。貴法人の設備投資による生産量増強により弊社の生産もスムーズに推移しています。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>クリーニング技術の連携課題については、洗剤メーカーや設備メーカーの技術担当者を招き、貴法人との合同勉強会等の開催を企画し、より良い商品提供できるリネンサプライメーカーとして連携を強化していかなければなりません。</p>			
連携先企業名	株式会社 広島リネンサプライ	担当者名	権藤 誠

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	清風会 福山工場
住 所	福山市山手町5丁目26番51号
電話番号	084-949-2465

事業所番号	3411502036
管理者名	小野 篤宏
対象年度	令和4年度

(I) 労働時間		70 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	○	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		40 点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
①40点 ②25点 ③20点 ④5点		

(III) 多様な働き方（※）		35 点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	○	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件	○	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件	○	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	○	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項	○	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
小計（注1）		8
点		

(IV) 支援力向上（※）		15 点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上半数未満であった		
参加した職員が半数以上であった	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ	○	
いずれか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている		
◎ ④販路拡大の商談会等への参加	○	
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
◎ ⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		4
点		

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	70
生産活動	5点		20点		25点		40点		40
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		35
支援力向上	0点		15点		25点		35点		15
地域連携活動	0点				10点				10

合計		170	点	/ 200点
----	--	-----	---	--------

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点